

みえ県議会だより

NO. 183

令和3年
(2021年)
5月1日

「三重の木づかい条例」を制定

三重県議会では、木材利用を推進するための基本理念や関係主体の責務、県の取り組みなどを定めた議員提出による「三重の木づかい条例」を制定しました。条例では、木材の中でも、県産材の利用を最も優先して推進することとしています。

この条例は、一部を除き令和3年4月1日から施行しています。

※詳しい内容は、県議会ホームページでご覧いただけます。



発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉ gikaik@pref.mie.lg.jp

URL https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/

URL http://www.gijiroku.jp/mie/ (スマホ版)

URL https://www.facebook.com/miepref.gikai (Facebook) ▲議会ホームページ ▲スマホ版議会だより ▲議会Facebookページ



～令和3年度当初予算などについて議論～ 令和3年三重県議会定例会 2月定例会月会議、3月会議

引き続き新型コロナウイルス感染症対策について議論したほか、三重の新たな未来を切り開くための令和3年度当初予算や「三重の木づかい条例」の制定などについて審議・可決しました。

審議結果と主な開催実績

審議結果
2月定例会月会議 (2月17日～3月23日)

可決した議員提出議案

- 三重の木づかい条例案
- 三重の森林づくり条例の一部を改正する条例案
- ほか2件

可決した議案

- 令和2年度三重県一般会計補正予算(第12号)：新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や事業継続に向けた支援などの経費約33.5億円
- 令和3年度三重県一般会計予算
- 令和2年度三重県一般会計補正予算(第13号)：三重県新型コロナウイルス感染症「緊急警戒宣言」の期間延長に伴い、事業継続に向けた支援を行うための経費約33億円
- ほか33件

その他議案

- 三重県ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金条例案
- 性の多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる三重県づくり条例案
- ほか22件

人事案件(同意)

- 包括外部監査契約について ほか17件
- 副知事の選任につき同意を得るについて ほか3件

採択した請願

- 地域の人々の暮らしを支える地域鉄道の支援等に係る意見書の提出を求めることについて
- 新型コロナウイルス感染症拡大下における看護職への施策強化および新人看護職員研修への支援を求めることについて
- 日本の伝統文化の保存のため「精麻」の維持継承について

可決した意見書案

- 精麻生産の維持継承と薬物乱用防止の両立を図るために大麻草の栽培及び利用に関する検証等を求める意見書案
- 地域鉄道への支援等を求める意見書案
- 児童生徒に対するわいせつ行為により教員免許が失効した者に対する厳格な制度構築等を求める意見書案

3月定例会月会議 (3月31日)

可決した議案

- 三重県税条例等の一部を改正する条例案

選挙

- 選挙管理委員及び同補充員選挙
- ※議案の概要、議員別の賛否等の状況や請願・意見書の内容などは、県議会ホームページの「本会議」からご覧いただけます。

2月

本会議

- 17日 本会議 議案54件上程
- 25日 本会議 代表質問(4人)、議案に関する質疑(4人)
- 26日 本会議 一般質問(4人)

3月

本会議

- 2日 本会議 一般質問(5人)、議案4件可決
- 3日 本会議 予算決算常任委員会
- 4日 本会議 議案の審査
- 5日 本会議 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会
- 6日 本会議 各委員意見の整理
- 7日 本会議 一般質問(4人)
- 8日 本会議 議案1件上程・議案24件上程
- 9日 本会議 教育警察常任委員会
- 10日 本会議 環境生活農林水産常任委員会
- 11日 本会議 所管事項の調査
- 12日 本会議 一般質問(4人)、議案に関する質疑(1人)、議案1件可決
- 13日 本会議 予算決算常任委員会
- 14日 本会議 予算決算常任委員会
- 15日 本会議 総括質疑
- 16日 本会議 各常任委員会・分科会
- 17日 本会議 議案の審査、所管事項の調査
- 18日 本会議 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会
- 19日 本会議 議案の審査
- 20日 本会議 教育警察常任委員会
- 21日 本会議 所管事項の調査
- 22日 本会議 議案73件可決、議提議案3件上程・4件可決、請願3件採択、意見書3件上程・可決、人事同意議案4件上程・同意
- 23日 本会議 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会
- 24日 本会議 委員質問の振り分け
- 25日 本会議 議案1件上程・可決、選挙管理委員及び同補充員選挙
- 26日 本会議 議案の審査
- 27日 本会議 議案の審査
- 28日 本会議 議案の審査
- 29日 本会議 議案の審査
- 30日 本会議 議案の審査
- 31日 本会議 議案の審査

※この他にも、議会運営委員会、代表者会議、全員協議会、議案聴取会、委員長会議、広聴広報会議、議会改革推進会議役員会など、さまざまな会議を開催しました。
※11月定例会月会議で延期した一般質問を2月定例会月会議で実施しました。

代表質問

舟橋 裕幸 議員
(新政みえ/津市選出)



問 令和3年度三重県経営方針(最終案)に新年度の新型コロナウイルス感染症対策が記載されていますが、「安全、安心な暮らしの再構築」の部分は県民ニーズに十分応えているか疑問です。特に生活困窮者や高齢者など生活弱者への支援が弱く感じます。危機克服に向けた知事の決意と生活者としての県民に対するメッセージをお伺いします。また、県民の安心感を醸成するため、もう一步「念のための検査」としてPCR検査の範囲を拡大すべきと考えますがいかがですか。

答 県民の皆さんの命と経済、暮らしを守り抜くため、苦境に立つ方に寄り添った支援等さまざまな対策にしっかりと取り組んでいきます。ワクチン接種が始まった今、感染対策の重大な局面という認識で、警戒を緩めることなく感染防止と経済回復の両立をめざし、市町や関係機関と万全の対策を実施していきます。PCR検査については、他県では接触者に該当しない方でも三重県では念のための検査を行っています。今後でもできるだけ幅広く検査を実施することで感染拡大防止に努めていきます。



その他の質問事項
○令和3年度当初予算について
○デジタル社会の構築について ほか



▲代表質問 (舟橋裕幸 議員)

中森 博文 議員
(自由民主党県議団/名張市選出)



問 令和2年11月14日、建立55周年を迎えた沖繩の「三重の塔」における三重県遺族会主催の慰霊式に参加した際、遺族会の皆さまから、高齢化により慰霊式を続けていけないという声を伺いました。「三重の塔」は、先の大戦中に沖繩や南方諸地域等で犠牲になられた本県出身者約5万3千柱をお祀りする慰霊塔です。建立趣旨や慰霊式継続の意義を鑑みるに、知事の考えをお聞かせください。



三重の塔

答 「三重の塔」は県民から出資により昭和40年に建立され、県が所有・管理しています。塔での慰霊式は県遺族会の主催で昭和53年度以降ほぼ毎年開催されてきましたが、県遺族会から県へ慰霊式主催も含めた運営への支援が求められてきました。私たちに戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代へ継承していくため慰霊式を継続していく責務があり、令和3年度から県主催で開催することといたします。

その他の質問事項
○北朝鮮拉致被害者からの声！
○コロナ禍における医療現場からの声！ ほか



▲代表質問 (中森博文 議員)